



まるやま

学校目標 みんな かがやく
未来につながる力 自分力 関係力 創造力

新潟市立丸山小学校

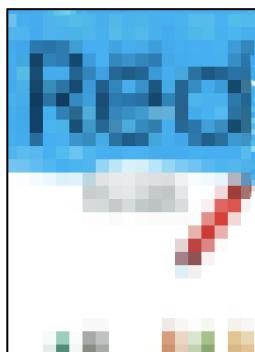
学校だより 7号

令和7年12月19日

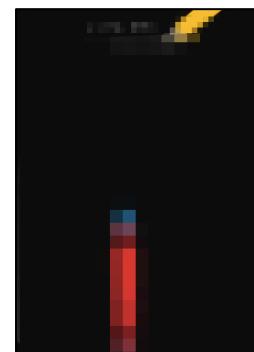


自分の色

明日から冬休みです。宿題だけでなく、自主学習や新たなチャレンジ、おうちのお手伝いなど、長い休みにしかできないことをして、有意義な19日間（土・日を含めて）を過ごしてほしいと思います。おとといの全校集会で子どもたちに次のような話をしました。（プレゼンの画面を基にダイジェストで紹介します。）

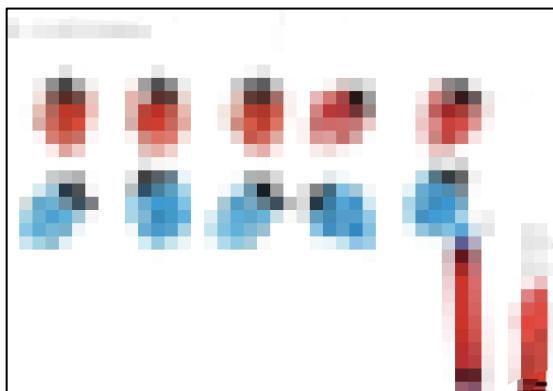


①マイケル・ホール作「RED～あかくておあいクレヨンのはなし～」という絵本を読み聞かせします。読んでくださるのは図書館司書の先生です。

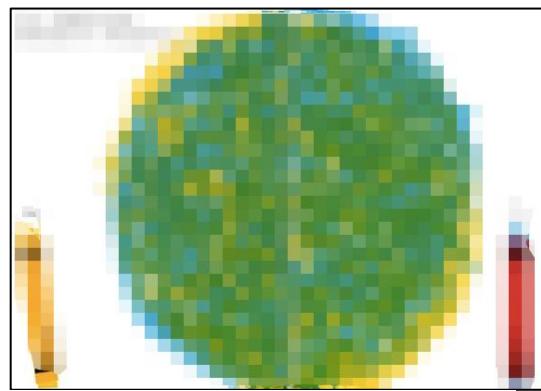


①レッドは赤いクレヨンです。でも、赤くぬるのが得意ではありません。

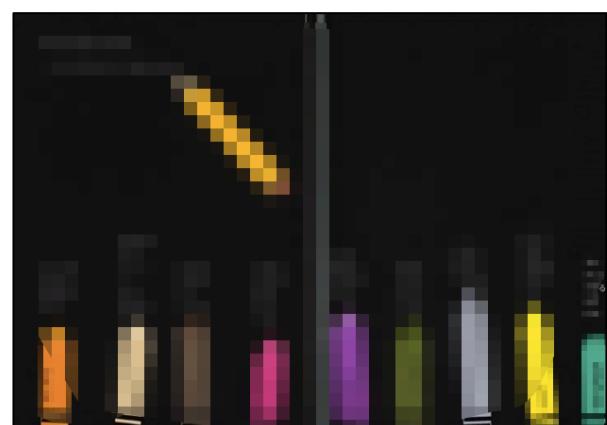
②先生はもっと練習すればできるようになると思い、「赤いイチゴを描くからマネして描いてごらん」と言います。



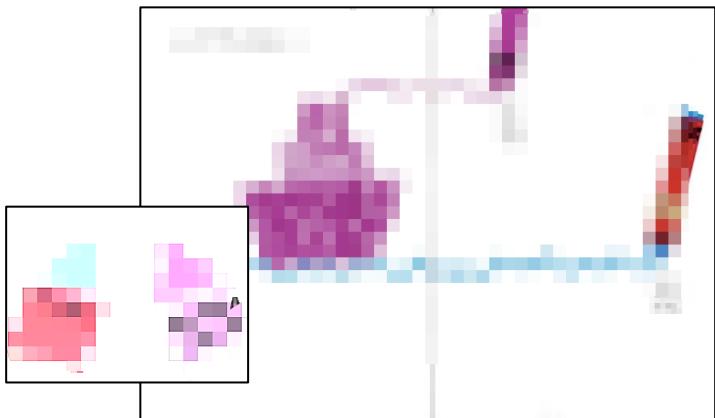
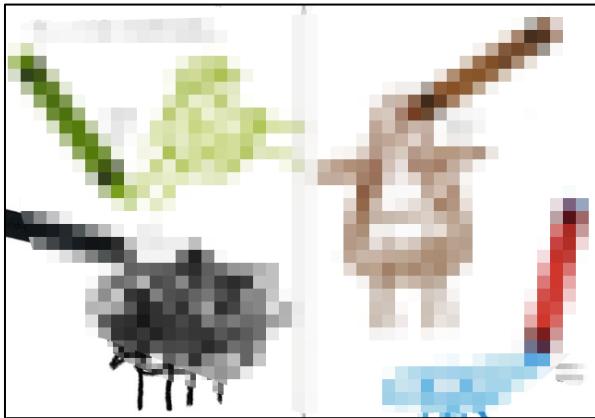
③でも、うまくいきません。お母さんは、他の友だちとならうまくいくと考え、「イエローさんと2人で丸いミカンを描いてごらん」と言います。



④でも、できあがったのは大きな緑色のマルでした。



⑤クラスのみんなは、「努力すれば何とかなる」「がんばれ」「ゆっくり待とう。時間が需要だ」とやさしく見守ってくれます。



⑥でも、いくら待っても変わりません。

ある日、新しい友だちパープルさんがやってきました。

パープル「ぼくの船に海を描いてくれる？」 レッド「描けないよ、ぼくは赤だもの。」
でも、レッドがやってみると…。

レッド「かんたんだったよ！」 パープル「やるじゃないか！」



⑦レッドはどんどん「青色」でクジラやブルーベリー、ジーンズなどを上手に描き始め、とうとう、きれいなきれいな青空をキャンバスいっぱいに描いたのでした。

レッドは「赤」ではなく「青」だったのです。

(読み聞かせはここまで)



⑧（ここから校長の話）

「RED」のお話のように人のよさは見た目だけでは判断できません。一人一人のよさや得意なことは違います。だからそれぞれのよさを尊重すること、お互いのよさを引き出し合うことが大切なのです。まさに丸山小が大切にしている「自分力」「関係力」と同じです。

丸フェスもそのような気持ちでみんなが取り組んだことで、楽しいイベントになりました。みんなの力を合わせ、大きなことを成し遂げる。それはまさに「創造力」なのです。

と、こんなお話をしました。このように全校集会や各行事、毎日の授業で、「あなたしさを出していいんだよ」「自分のよさも相手のよさも大切にしよう」というメッセージを私たちは発信し続けています。丸フェスで全校合唱したい曲が「世界で一つだけの花」に選ばれた（アンケートにより）ことからも、「自分の色」を出すことの価値が子どもたちに伝わっていることが分かります。さらには、スマイリータイム活動（縦割り班活動）でもそのことを強く感じます。私たち教師が指示しなくとも、黙々と清掃に取り組む姿、チームで仲良く遊ぶ姿をたくさん見てきました。これは丸山小の「強み」です。子ども一人一人がよさや力を発揮し、子どもたち同士で教え合い、認め合い、支え合う学校づくりを目指して、これからも教育活動に取り組んでいきます。後期前半が今日で終わりました。これまでのご理解とご支援、本当にありがとうございました。よいお年をお迎えください。 (文責:校長)